

渡嘉敷村 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証結果

【令和4年度】

事業No.	事業名	事業概要	総事業費	交付金充当額	効果検証結果
1	感染症拡大防止対策資機材等確保事業	感染症対策として、抗原検査キットや感染防止に必要な物品の確保及び感染症患者隔離施設・感染症患者搬送用車両等の維持管理に必要な経費の確保を行い、村内における感染予防・感染拡大防止を図る。	498,277円	498,277円	感染症対策物品の確保、感染症患者の隔離、搬送を実施することができ、村内の感染症予防・感染拡大防止を図ることができた。
2	渡嘉敷村PCR検査費用助成金	PCR検査を希望する者(行政検査及び保険診療適用の者並びに県による他の行政支援による検査対象者を除く。)が安価に検査できるよう支援する。	14,906,060円	14,906,060円	安価でPCR検査を実施することができ、未然の感染症予防・感染拡大防止を図ることができた。
3	村営定期航路水際感染拡大防止事業	新型コロナウイルス感染症対策として、村営定期船の舷門において靴底除菌マットを設置し、乗船者の靴底の除菌を行い、船内等における感染予防・感染拡大防止を図るとともに本島への感染症の侵入を防ぐ。	1,056,000円	1,056,000円	入村の手段となる村営定期船に除菌マットを設置することで、船内及び村内での感染症予防・感染拡大防止を図ることができた。
4	学校・社会教育施設等空調設備事業	感染症対策として、コロナ禍において十分な換気を行うとともに熱中症の予防のために空調設備を整備する。	6,213,900円	6,213,900円	空調設備の整備により、十分な換気をすることができ、感染症予防・感染拡大防止、熱中症の予防を図ることができた。
5	キャッシュレス決済導入事業	感染症対策として、村役場会計窓口における現金等の收受による接触機会を減らし感染拡大を防止するため、キャッシュレス対応の決済端末及びシステムを導入する。	1,200,452円	1,200,452円	キャッシュレス端末及び自動釣り銭機の設置し、接触機会の軽減を図ることができる環境の整備ができた。
6	地方公共交通支援事業	コロナ禍において、渡航自粛要請や船舶乗船定員制限等により地域公共交通利用者が大幅に減少しており、さらに燃料価格高騰により地域公共交通の支出の増加が見込まれることから、事業継続を支援するため地域公共交通であるバス・タクシー事業者に、燃料費の助成を行う。	1,757,546円	1,757,546円	村内の公共交通機関の支援を行うことで、村民の利便性維持及び観光産業の存続を図ることができた。

7	自宅療養者等支援事業	渡嘉敷村に在住する、新型コロナウイルスに感染し自宅療養される方の中で、親族等の支援が難しい方に隔離期間中の食料品や衛生用品等を支給することにより、食料品等の心配をせず、自宅療養に専念してもらえるよう支援する。	267,997円	267,997円	自宅療養者等への支援を行うことで、不要不急の外出を防止することができ、感染症予防・感染拡大防止を図ることができた。
8	渡嘉敷村上下水道料金助成事業	コロナ過や原油価格・物価高騰に直面する上下水道利用者の経済的負担を軽減するために、基本料金8ヶ月分を免除する。	6,375,617円	6,375,617円	上下水道の基本料の免除により、村民の経済的負担軽減を図ることができた。
9	学校給食費支援事業	感染拡大の影響に伴い、コロナ過において原油価格・物価高騰等に直面する各家庭において支出が増加していると判断され、子育て世代の安定した生活環境を確保するため、毎月支出される給食費を免除することで経済支援を行う。	3,028,483円	3,012,383円	子育て世代(給食費支払い世帯)への支援を行うことで、生活環境の確保及び経済的負担の軽減を図ることができた。
10	渡嘉敷村プレミアム付商品券発行事業(村民向け)	コロナ禍において原油高等・物価高騰等に直面する村民に対し、地域経済の活性化と生活者支援を目的としたプレミアム商品券を発行し、支援を行う。	8,733,529円	8,733,529円	プレミアム村商品券発行により、村民の経済負担の軽減及び地域経済の活性化を図ることができた。
事業費 合計			44,037,861円	44,021,761円	